

## 群馬県片品村における森林環境譲与税の活用について

### ■ 活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	44,626,834	20,475,070	65,101,904		
譲与額（円）	86,144,000	29,817,000	115,961,000	56%	航空レーザ計測による森林資源量調査

### ■ 令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業総額（円）		事業内容	実績
		うち当年度	森林環境譲与税（円）		
森林整備	森林経営管理法に基づく 意向調査の準備作業	3,798,520	3,798,520	森林地番候補図の作成。森林所有者にかかる森林情報を集積した林地台帳の整備、台帳システム保守料。現地確認時に森林情報を確認でき簡単に持ち運びができるタブレット使用。	
森林整備	森林経営管理法に基づく 境界明確化調査事業	5,302,000	5,302,000	森林の現況調査や森林経営管理法に基づく森林の境界の明確化を民間事業者に委託。（土出地区：22-2林班）	実測面積 14.42ha 測量延長 9.55km
森林整備	危険木緊急伐採等整備事業	3,162,000	3,162,000	5条森林及び一体と見なす森林における危険木等の緊急性のある立木伐採等にかかる費用の一部を補助する事業。	伐採件数17件
人材育成	林業労働安全性向上対策事業	498,000	498,000	林業従事者が、森林整備業務に必要な安全対策用品について、購入の一部を補助する事業。	申請者8組
人材育成	林業人材育成事業	111,000	111,000	林業従事に必要な資格取得及び研修に関する経費の一部を補助する事業。	申請者4名

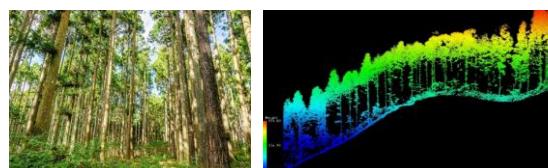
## ■ 令和6年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業総額（円）		事業内容	実績
		うち当年度	森林環境譲与税（円）		
普及啓発	木質バイオマスストーブ等設置事業	734,000	734,000	村内の木材循環を促進させるため、住宅用の木質バイオマスストーブ（薪ストーブ）の購入等における費用を一部補助する事業。	導入台数 5台
普及啓発	津奈木の森森林整備事業	3,630,000	3,630,000	将来にわたって健全な森林を後世に残すために森林を整備しながら環境教育を通じて村内外に森林の魅力を発信する事業。	ウッドデッキ 撤去
普及啓発	森林ふれあい事業	54,450	54,450	夏休みの時間を活用して、森林のめぐみを感じ、林業事業者による本物の伐採を見て林業の大切さを学ぶ事業。	全1回 児童33名 生徒7名 大人14名
普及啓発	かたしない子ども学校事業	60,000	60,000	放課後の時間を活用して、木のぬくもりに触れその温かみを実感できる活動を行い、子どもたちが木材の良さや森林の大切さに気づかせる事業。	全2回 15名参加 (児童14名・保護者1名)
人材育成	地域林政アドバイザー事業	3,125,100	3,125,100	片品村森林づくり構想基本計画作成業務に必要な林業事業者や森林所有者へのヒアリングの実施。森林行政の支援や林業施策の企画を行うために雇用。	9月～3月 1名
片品村森林環境譲与税基金		9,341,930	9,341,930	将来の森林整備等の事業に備えて基金を積立。	
合計		29,817,000	29,817,000		

## ■ 今後の実施計画

### ①航空レーザー計測による森林資源量調査

令和7・8年度で尾瀬かたしな森林ビジョンを策定し、村内一円のゾーニングを実施予定です。そのために、航空レーザー計測により成長量・伐採量上限、リスク管理など森林整備に必要な情報を調査します。



(出典：ヤマハ発動機の森林計測サービスHP)